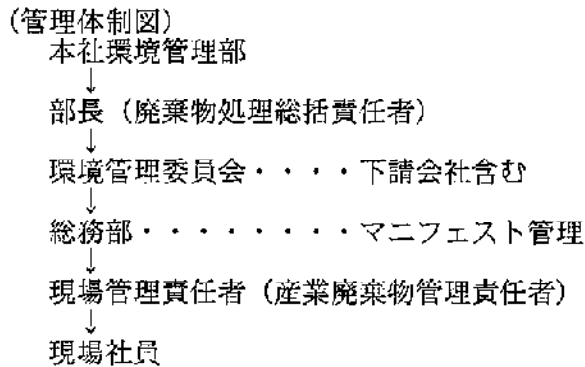


産業廃棄物処理計画書	
令和 5 年 月 日	
豊橋市長 殿	
提出者	
住所 愛知県豊橋市下地町「字若宮66番地	
氏名 朝日通商株式会社 代表取締役 萩原 泰子	
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)	
電話番号 0532-52-0311	
<p>廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。</p>	
事業場の名称	朝日通商株式会社
事業場の所在地	愛知県豊橋市下地町字若宮66番地
計画期間	令和5年4月1日 ~ 令和6年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	06:総合工事業
② 事業の規模	元請完成工事高:11,693万円
③ 従業員数	14人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	建物解体工事: アスコンがら・ガラス・陶磁器くずコンクリートがら→再生処理業者に委託して、再生砕石として再資源化 混合物→再生処理業者に委託して、分別、再資源化 その他がれき類→再生処理業者に委託して、再生砕石として再資源化 繊維くず→再生処理業者に委託して、再資源化 木くず→再生処理業者に委託して、チップとして再資源化 廃プラスチック類→再生処理業者に委託して、粉碎、再資源化

(日本産業規格



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項



①現状	【前年度 (令和4年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	アスコンがら	ガラス・陶磁器くず
	排出量	97 t	6510 t
	(これまでに実施した取組) 現場で分別し、まとめて処分業者へ運搬する		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	アスコンがら	ガラス・陶磁器くず
	排出量	97 t	6510 t
	(今後実施する予定の取組) 特になし		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃プラスチック類、金属くず、木くず、がれき類はそれぞれ分別し、再生処分業者へ運搬する。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 特になし

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	アスコンがら	ガラス・陶磁器くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	アスコンがら	ガラス・陶磁器くず
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	アスコンがら	ガラス・陶磁器くず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	l	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	アスコンがら	ガラス・陶磁器くず
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	：
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項				
①現状	【前年度（令和4年度）実績】			
	産業廃棄物の種類	アスコンがら	ガラス・陶磁器くず	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t	
	(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】			
	産業廃棄物の種類	アスコンがら	ガラス・陶磁器くず	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t	
	(今後実施する予定の取組)			
産業廃棄物の処理の委託に関する事項				
①現状	【前年度（令和4年度）実績】			
	産業廃棄物の種類	アスコンがら	ガラス・陶磁器くず	
	全処理委託量	97 t	6510 t	
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t	
		再生利用業者への処理委託量	97 t	6510 t
		認定熱回収業者への処理委託量	t	t
		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	アスコンがら	ガラス・陶磁器くず
	全処理委託量	97 t	6510 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	97 t	6510 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			

令和4年度の産業廃棄物発生量及び令和5年度の目標

項目	産業廃棄物の種類 (名称)										合計
	アスコンがら	ガラス・陶磁器 くず	コンクリート がら	その他の がれき類	混合	石膏含有 産業廃棄物	燃焼くず	屑プラスチック類			
令和4年度の産業廃棄物発生量	97,000	6,510	1017,700	175,940	441,140	5,000	4,460	39,130	1786,88		
①自ら再生利用した量	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
②自ら熱回収を行った量(t/年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
③自ら中間処理により減量した量	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
④自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
⑤全処理委託量	97,000	6,510	1017,700	175,940	441,140	5,000	4,460	39,130	1786,880		
⑥優良認定処理業者への処理委託量	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
⑦再利用業者への処理委託量	97,000	6510,000	1017,700	175,940	441,140	5,000	4460,000	39,130	12745,91		
⑧認定熱回収業者への処理委託量	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
⑨認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
令和5年度の産業廃棄物発生量	97,000	6,510	1017,700	175,940	441,140	5,000	4,460	39,130	1786,88		
①自ら再生利用した量	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
②自ら熱回収を行った量(t/年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
③自ら中間処理により減量した量	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
④自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
⑤全処理委託量	97,000	6,510	1017,700	175,940	441,140	5,000	4,460	39,130	1786,88		
⑥優良認定処理業者への処理委託量	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
⑦再利用業者への処理委託量	97,000	6510,000	1017,700	175,940	441,140	5,000	4460,000	39,130	12706,78		
⑧認定熱回収業者への処理委託量	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
⑨認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	-	-	-	-	-	-	-	-	-		

(単位：t/年)

令和4年度の産業廃棄物発生量及び令和5年度の目標

(単位：t/年)

項目	産業廃棄物の種類 (名称)	廃石膏ボード	木くず					合計
4 年 度 の 実 績	〇〇年度の産業廃棄物発生量	6,490	351,550					358,04
	①自ら再生利用した量	-	-					0,00
	②自ら熱回収を行った量(t/年)	-	-					0,00
	③自ら中間処理により減量した量	-	-					0,00
	④自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	-	-					0,00
5 年 度 の 目 標	⑤全処理委託量	6,490	351,550					358,04
	⑥優良認定処理業者への処理委託量	-	270,100					270,10
	⑦再利用業者への処理委託量	6,490	81,450					87,94
	⑧認定熱回収業者への処理委託量	-	-					0,00
	⑨認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	-	-					0,00
〇〇年度の産業廃棄物発生量	〇〇年度の産業廃棄物発生量	6,490	351,550					358,04
	①自ら再生利用した量	-	-					0,00
	②自ら熱回収を行った量(t/年)	-	-					0,00
	③自ら中間処理により減量した量	-	-					0,00
	④自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	-	-					0,00
の 目 標	⑤全処理委託量	6,490	351,550					358,04
	⑥優良認定処理業者への処理委託量	-	270,100					270,10
	⑦再利用業者への処理委託量	6,490	81,450					87,94
	⑧認定熱回収業者への処理委託量	-	-					0,00
	⑨認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	-	-					0,00